

**憲法しんぶん 速報版**  
 発行 憲法改憲阻止各界連絡会議（憲法会議）  
 Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007  
 ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

2020年6月15日(月)

NO. 1073号

本号3頁

## **総かがり行動実行委員会ら、 「改憲発議に反対する全国緊急署名」への協力を呼びかける!**

総かがり行動実行委員会と「安倍9条改憲NO!全国市民アクション」は11日夕方、新宿駅西口で安倍9条改憲に反対するスタンディングを行いました。あいにくの雨の中、「自粛要請と補償は一体に」「安倍9条改憲NO」など書いたプラカードや横断幕を手に、改憲発議に反対する全国緊急署名への協力を呼びかけました。



総かがり行動実行委員会共同代表の高田健さん、藤本泰成さん、憲法共同センターの長尾ゆり全労連副議長などがマイクを握り、訴えました。この日の午前中に自民党が会長職権で開催を強行しようとした衆院憲法審査会が「流会」となったことを紹介し、強引に開催しようとした自民党を厳しく批判しました。

## **衆院憲法審査会開催されず 国民投票法改正案 今国会成立見送り!!**

前号で紹介しましたが、改めて11日の衆議院憲法審査会について報告します。

衆議院憲法審査会は11日、佐藤会長が職権で幹事会と審査会の開催を決めました。自民党は、憲法改正国民投票の利便性を高めるとする国民投票法改正案やCM規制の在り方をめぐり自由討議を行う考えでした。しかし、野党側は、職権で開催を決めたことに怒り、また参議院で第2次補正予算案の審議が行われていることなどから応じられないとして、出席を拒否し、審査会は「流会」となりました。自民党は会長職権で開催し、憲法論議を少しでも進める狙いでしたが、逆に野党の一段の硬化を招く結果となりました。

このため、来週17日までの今の国会で、与党側が目指してきた国民投票法改正案の成立は困難となり、自民党の森山国対委員長は、今国会での成立を断念し、継続審議とする意向を正式に表明しました。

2017年5月の安倍首相の憲法9条改憲発言、2018年3月に自民党の改憲条文案がまとまった以降、5回目となる今国会でも、審査会での改憲案の提示、改憲論議を許さない大きな成果となりました。この成果を生んだのは、3000万人署名・改憲発議反対全国緊急署名運動を始めとする安倍改憲反対の運動です。その全国各地からの運動が、「安倍政権下での改憲反対」の世論を大きくし、また国会で改憲反対の共闘でたたかう野党共闘を支えました。

◇自民 森山国対委員長「次の国会で結論を」

自民党の森山国会対策委員長は、記者団に対し「今の国会で国民投票法の改正案にめどをつけるのは無理がある。憲法は極めて大事な問題なので、与党だけが走って結論を出すのは違うと理解しているが、あまりにも長くこの問題を積み残しているの、次の国会で何としても結論を出せるよう、しっかり引き継ぎたい」と述べました。

◇立民 安住国対委員長「改憲勢力へのポーズ 大変不愉快」

立憲民主党の安住国対策委員長は、記者団に対し、「一方的に憲法審査会を開催しようとした強引なやり方だった。真面目に審査会で議論をしようというよりは、憲法改正を進めようとする勢力に向けたポーズだったのではないかと。大変、不愉快な対応だ」と述べました。

## 民意に背き 12日辺野古新基地工事再開!!

防衛省沖縄防衛局は11日、新型コロナウイルスの影響で中断している沖縄県名護市辺野古の米軍新基地建設の工事を12日に再開を強行しました。辺野古の工事現場では作業員の新型コロナ感染が明らかになり、4月17日から工事が中断されましたが、防衛局は、「受注者と調整し、準備が整った」として、再開に踏み切り、本部港塩川地区（本部町）などからの土砂搬出や、埋め立て区域への土砂投入が行われました。

7日の沖縄県議選では、新基地阻止をめざす玉城デニー知事を支える「オール沖縄」勢力が過半数を維持し、新基地反対の民意が再び示されました。議席を伸ばした日本共産党は「新基地建設2兆5500億円をやめ、コロナ禍で苦しむ県民の暮らし再建に回せ」と訴え、支持と共感の輪が大きく広がり、7候補全員が当選しました。渡久地修党県議団長は、「新基地ノー」の県民の民意に背く工事再開であり、「絶対に許せない。工事は断念すべきだ」と強調しました。

菅官房長官は11日の会見で、辺野古新基地建設は普天間基地（同県宜野湾市）の「一日も早い危険性の除去」のためと主張しましたが、埋め立て予定海域に広がる軟弱地盤の改良工事により、政府自身が新基地完成・提供まで約12年かかることを認めており、政府の主張は破綻しています。防衛局は改良工事のための設計変更を県に申請していますが、そもそもデニー県政が申請を許可するはずがありません。渡久地団長は「普天間基地は直ちに無条件の閉鎖・撤去を」と訴えました。

新基地建設阻止をめざす「オール沖縄会議」は、新基地建設の抗議活動を15日に再開しました。抗議活動は、新型コロナ感染防止対策を取った上で行われています。

### 県議選での争点化を避け、工事を止め、選挙が終われば再開

「選挙が終わったとたんに工事が再開する」。この数年、安倍政権が沖縄県で繰り返してきた「手法」です。菅官房長官は11日の会見で否定しましたが、7日投開票の県議選での争点化を避けるために辺野古新基地の工事を止め、選挙が終われば、結果がどうであれ再開するのは既定路線だったことは明らかです。逆にいえば、安倍政権はそれだけ民意を恐れていることの証明です。

しかし、辺野古の工事にもはや何の展望もありません。「本体工事」着工から5年近くが経過して、土砂投入量は2%未満。埋め立て土砂の約9割が投入される大浦湾側には広大な軟弱地盤が広がり、いつ着手できるかわからない状態です。

政府は「普天間基地の危険性除去」を大義名分としていますが、本気でそれを実現したいなら、まずは政府自身が2019年2月までに実現するとして「普天間基地の運用停止」を即座に実施し、無条件撤去に踏み切る以外に道はありません。

## 各地のといくみ

### 大阪 ねやがわナイター再開 「安倍さん大嫌い、早く辞めて!」

6月9日、コロナ感染拡大で中断していた「寝屋川ナイター宣伝」が再スタートしました。京阪寝屋川市駅周辺3箇所地域9条の会を中心に行われ20名が参加、全国緊急署名と核兵器廃絶署名が28筆集まりました。

コロナの影響を考慮し、当初スタンディングの予定でしたが安倍政権のコロナ対応の不備と、続く政治の私物化・暴走にたまたま、3箇所ともマイク宣伝に切り替え訴えました。「緊急事態宣言は解除されたものの、コロナ収束にはほど遠いど



ころか、自粛の影響は国民生活悪化に大きくのしかかってきています。アベノマスクも10万円支給も届かず、コロナ関連事業は安倍首相のお友だちや大企業が食い物にする疑惑が発覚。国民の怒りは爆発寸前です」と訴え、大きな共感が寄せられました。

若い子ども連れの女性が「安倍は大嫌い」と署名。「安倍は早く辞めさせなあかん」と連続して声がかげられました。参加者からは「コロナで署名やマイクはどうかと思っていましたが、署名しに来てくれたり、ビラをくれと手を出す人、など安倍首相への風当たりは相当なものを感じた」と感想が寄せられました。

スタンディングのポテカは「コロナでお困りのことはありませんか」、「もう限界！安倍首相」「黒川検事長、賭け麻雀で辞任、退職金6千万はアカン」、「カジノは中止を、その予算をコロナ対策に」、「コロナ時代、都構想もカジノもいらぬい」

<20.06.11 大阪憲法しんぶん速報版 No.553 より>

## **都知事選 宇都宮健児さん勝利をめざして「都政を変えよう！中野の会」発足**

都知事選挙をたたかうために、14人の有志が呼びかけて、「都政を変えよう！中野の会」が6月6日発足しました。当日は立憲民主党の都議・区議や、日本共産党の地区委員長も参加してあいさつをし、参加者との意見交換をしました。

当日、都知事選挙に取り組むために、3つの目的を確認しました。

- ①宇都宮健児さんを、党派を超えた市民として応援します。
- ②宇都宮選対本部会議に代表を派遣し、選対本部と情報を共有し、選対本部の方針に沿って、創意工夫して応援します。
- ③新型コロナウイルス感染対策と選挙活動を両立させるように工夫して取り組みます。

代表には松井奈穂さん（中野アピール・ななれん）、事務局長に菫澤進さん（ななれん）、会計に山本高明さん（東京土建中野支部）が選ばれ、事務局は細野かよこさん（中野・生活者ネットワーク）、藤原朋弘さん（弁護士）、江田徹さん（中野区革新懇）、中澤恵子さん（新婦人中野支部）で構成することとなり、引き続き補充していくことになりました。

「会」は政党との実務的な打ち合わせや、宇都宮健児さんとのZOOMによる話し合いなどを行いながら、運動を急速に広げるために全力を挙げようとがんばっています。

## **ご案内 本日午後**

### **★強行採決から3年 6・15 共謀罪の廃止を求める**

### **オンライントーク★**

2017年6月15日、共謀罪法が強行採決されました。強行採決から3年目のこの日、共謀罪の廃止を求め、オンライントークを行います。

付度しない発言で活躍するジャーナリストの青木理さんと、共謀罪・原発・人権などさまざまな分野で法律家として活動する海渡雄一さん（共謀罪対策弁護士）のトークです。

このトークは共謀罪、検察庁法改悪、スーパーシティ、コロナ問題など多岐にわたります。

ぜひ、このオンライントークにご注目ください。

◇ネット中継は下記からみれます。

- ・共謀罪NO！実行員会 HP、秘密保護法廃止へ！実行員会 HP
- ・Yuutyu-bu の配信アドレス <https://youtu.be/xShdVk0eeS8>
- 日時 2020年6月15日（月）16時～18時
- ネット中継 弁護士事務所から
- トーク 青木理さん（ジャーナリスト） 海渡雄一さん（弁護士）
- 視聴 衆議院第二議員会館多目的会議室
- 共催 共謀罪廃止のための連絡会 共謀罪NO！実行委員会 「秘密保護法」廃止へ！実行委員会